

第8学年 学年だより

個を活かし 集団を生きて



令和8年2月6日(金)

板橋区立板橋第三中学校
第8学年だより 第37号

都内めぐりを終えて

1月30日(金)、お天気にも恵まれ、都内めぐりを、怪我や事故なく無事に終えることができました。今週は、一人ずつフォームを使って個人の振り返りを行いました。フォームに寄せられた、印象に残っていること、反省、修学旅行に生かしていきたい点などの一部を紹介します。

- 博物館や美術館では作品などに実際に見て触れてみて、ネットの画像や動画だけではこの感動する気持ちにはなれなかったなどすごく印象に残っています。
- 集団で行動することについて今回はすごく力がついたと思います。先生が引っ張るのではなく生徒同士で、主体的な行動ができていたと思います。
- 班員で協力して楽しんで行けたのはもちろん良いことだと思うけど、もう少し人任せにするのではなくて自分たちでも調べていけたら良いと思う。今回行った国立西洋美術館では習ったことのあった印象派があったからより感心することがあったので、修学旅行でも事前学習よりもう少し深堀りしてから行ったほうが楽しめるのかなと思ったので活かしたいと思った。
- 国立科学博物館のワニ展で大体ワニは3種類に分けられるということや、古代オリエント博物館でガラスの作り方がどういうふうにしてできていったのかなど、楽しさと学びが両方あったので良かったです。班行動をしっかりして、はぐれたりということはなく、班の仲も深まったんじゃないかなと思っています。
- 今回の都内巡りはルールが多く、浅草寺など食べ歩きをしている他校の生徒をたくさん見て、とても羨ましく思った。だからこそ、修学旅行ではルールに縛られず楽しいものにしたい。そのために、普段の生活からお互いに注意ができる関係を築きたい。

また、今回の経験を来年度の修学旅行に生かしていくために、都内巡りで出た問題点（班員がバラバラで行動した、最終チェック時間に間に合わなかった、電車の遅延で計画を変更した…など）を、内的要因・外的要因、突発・平常に班ごとに整理し、再発防止のために問題に応じた解決策を考えて共有しました。都内巡りでは、見学地での学習についても、取り組みに対する姿勢や日頃から積み重ねていくべきことについても、多くの学びがありました。移動教室同様、行事の時だけ頑張るのではなく、日々の生活の中で意識し、改善していくことが大切だということも改めて実感することができたと思います。更なる成長をして、修学旅行も成功させられるよう、今後の皆さんの頑張りに期待しています。

来週以降の予定！

	1校時	2校時	3校時	4校時	給食	5校時	6校時	備 考	下校予定時刻
9日(月)	道	②	③	④	○	⑤	⑥		15:50
10日(火)	②	③	④	⑤	○	総	/	①カット 区中研会場準備 RSタイム 部活再登校 16:00~	14:50
11日(水)	建国記念の日								
12日(木)	①	②	③	④	○	/	/	区中研研究発表日 部活動原則なし	13:35
13日(金)	①	②	③	④	○	⑤	専	水曜時程 専門委員会	14:50
14日(土)	数	英	家	/	×	/	/	土曜ICT家庭学習日 ※登校日ではありません	

